

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（設定日：2012年5月14日）
運用方針	主としてマザーファンドへの投資を通じて、オーストラリア・ドル（豪ドル）建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定的な利息収益の確保を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 <b>短期豪ドル債マザーファンド</b> 豪ドル通貨建ての高格付けの公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として短期豪ドル債マザーファンドへの投資を通じて、高格付けの豪ドル建ての公社債および短期金融商品へ実質的に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指します。 ■投資する有価証券は、原則として取得時において、長期格付けでA格以上、短期格付けでA 1/P 1以上の格付けを取得しているものとします。 ■原則として為替ヘッジは行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 <b>短期豪ドル債マザーファンド</b> ■株式への投資割合は、転換社債の転換および転換社債型新株予約権付社債の新株予約権行使により取得したものに限り、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年2回（原則として毎年4月および10月の7日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)</div>

# 短期豪ドル債オープン (年2回決算型) 【運用報告書(全体版)】

(2023年4月8日から2023年10月10日まで)

第 **23** 期

決算日 2023年10月10日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは主としてマザーファンドへの投資を通じて、オーストラリア・ドル（豪ドル）建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定的な利息収益の確保を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

### ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(参考指数) BBSW AUD 1Month	公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金	騰 落 率			
19期(2021年10月7日)	円 12,028	円 0	% △ 3.8	0.0100	% 97.8	百万円 2,276
20期(2022年4月7日)	13,486	0	12.1	0.0200	98.0	2,197
21期(2022年10月7日)	13,436	0	△ 0.4	2.6386	98.2	1,990
22期(2023年4月7日)	12,963	0	△ 3.5	3.5932	95.3	1,759
23期(2023年10月10日)	14,269	0	10.1	4.0513	98.3	1,787

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※外国の指数は基準価額への反映を考慮した日付の値を使用しています。

### ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参考指数) BBSW AUD 1Month	公 社 債 率 組 入 比
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023年4月7日	円 12,963	% —	3.5932	% 95.3
4月末	13,139	1.4	3.6058	96.8
5月末	13,456	3.8	3.8253	99.0
6月末	14,152	9.2	4.1168	97.5
7月末	13,945	7.6	4.1124	98.3
8月末	14,138	9.1	4.0550	98.0
9月末	14,342	10.6	4.0550	98.2
(期 末) 2023年10月10日	14,269	10.1	4.0513	98.3

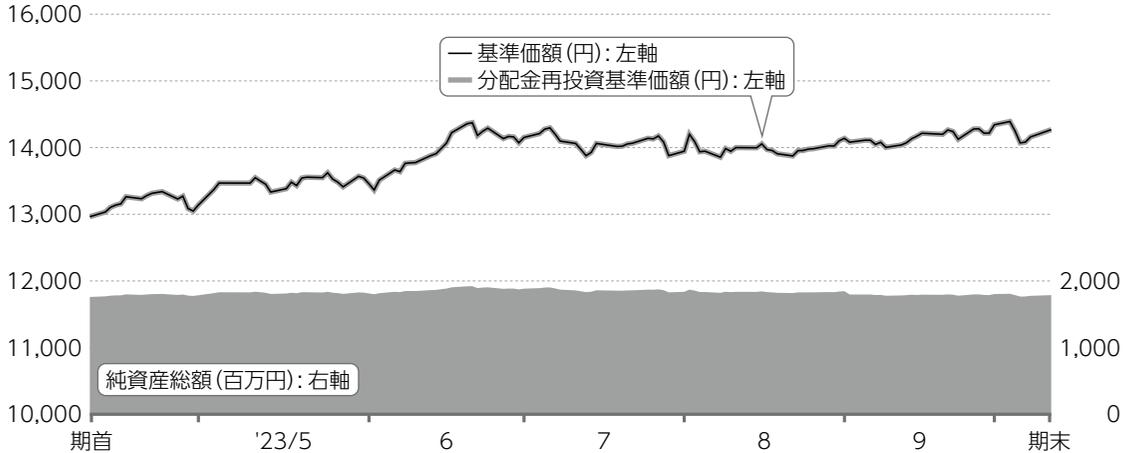
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	12,963円
期末	14,269円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+10.1% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドはBBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、基準価額等の推移のグラフに併記しておりません。

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

### 基準価額の主な変動要因(2023年4月8日から2023年10月10日まで)

主としてマザーファンドへの投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品へ実質的に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行いました。

#### 上昇要因

- 実質的に保有した債券からインカムゲインを得たこと
- 日銀のハト派(景気を重視する立場)的な姿勢などを背景に円安が進展し豪ドル高・円安となったこと

#### 下落要因

- 金利が上昇し、実質的に保有した債券のキャピタル要因がマイナスに寄与したこと

投資環境について（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

運用期間におけるオーストラリアの債券市場は下落しました。また、為替市場では豪ドルに対して円安となりました。

### 債券市場

運用期間を通じて、オーストラリアの債券市場は下落しました。当運用期間前半は、RBA（オーストラリア準備銀行）が利上げを継続したことや、前運用期間後半に発生した米国地銀の経営破綻を受けた金融不安への警戒感が後退したことなどから、金利は上昇しました。その後は、RBAが利上げを見送り経済指標を注視する姿勢を示したことなどから短期の金利については概ね横ばい圏で推移した一方で、長期の金利に

ついては米国における堅調な景気などを背景にグローバルに金利が上昇する中で上昇する動きとなりました。

### 為替市場

運用期間の豪ドル円は、豪ドル高・円安となりました。RBAが運用期間前半に利上げを行い、その後も政策金利の水準を維持した一方で、日銀はハト派的な姿勢を継続したことなどから豪ドル高・円安が進展しました。

ポートフォリオについて（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

### 当ファンド

主要投資対象である「短期豪ドル債マザーファンド」を運用期間を通じて高位に組み入れられました。

### 短期豪ドル債マザーファンド

ポートフォリオのデュレーション\*は、運用期間の初めは長めの水準で維持しました。オーストラリアにおいてインフレ率の高止まりに対する警戒感が高まる局面では、いったんデュレーションを引き下げました。その後、オーストラリアの経済指標の軟調さや中央銀行が利上げを停止し経済指標を

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

注視する姿勢を示したことなどを考慮し、デュレーションを引き上げました。

社債比率は、高めを維持しました。利回り向上のため社債比率は高めを維持しつつ、新発債を組み入れ、残存が短くなり利回りが低下した銘柄を売却する入替えでポートフォリオの利回り上昇を図りました。

\*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い(大きい)ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

### ベンチマークとの差異について(2023年4月8日から2023年10月10日まで)

当ファンドは運用の指標となるベンチマークを設けておりません。BBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしておりません。

### 分配金について(2023年4月8日から2023年10月10日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第23期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	6,265

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

引き続き、運用の基本方針に基づき、「短期豪ドル債マザーファンド」への投資を通じて、豪ドル建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行います。

### 短期豪ドル債マザーファンド

RBAは2023年10月の理事会で政策金利を据え置きました。RBAは足元では政策金利の据え置きを続けており、声明文では景気やインフレの動向次第で追加利上げを行う姿勢は維持しているものの、追加の利上げが行われる確率は高くないと考えています。オーストラリアにおけるタイトな労働市場を背景とした賃金上昇圧力などに対する警戒感は根強く残るものの、一方でインフレ指標には減速感が見られていることや、今までの累積的な利上げの影響が今後顕在化してくると考えられることなどから、オーストラリアの債券市場における金利上昇余地は小さいと考えており、デュレーションは長めの水準を基本とします。また、社債市場は、経済が底堅く推移する中で割安な銘柄を中心に堅調な推移を予想しており、社債比率は高めを維持する方針です。

## 3 お知らせ

### 約款変更について

- デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、信託約款に所要の変更を行いました。

（適用日：2023年7月5日）

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

### 1万口当たりの費用明細（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
<b>(a) 信託報酬</b>	<b>70円</b>	<b>0.502%</b>	<b>信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数）</b> 期中の平均基準価額は13,865円です。
（投信会社）	(34)	(0.246)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(32)	(0.234)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.022)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
<b>(b) 売買委託手数料</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数</b> 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(－)	(－)	
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(c) 有価証券取引税</b>	<b>－</b>	<b>－</b>	<b>有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数</b> 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(－)	(－)	
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
<b>(d) その他費用</b>	<b>3</b>	<b>0.021</b>	<b>その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数</b>
（保管費用）	(2)	(0.015)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
<b>合計</b>	<b>73</b>	<b>0.523</b>	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

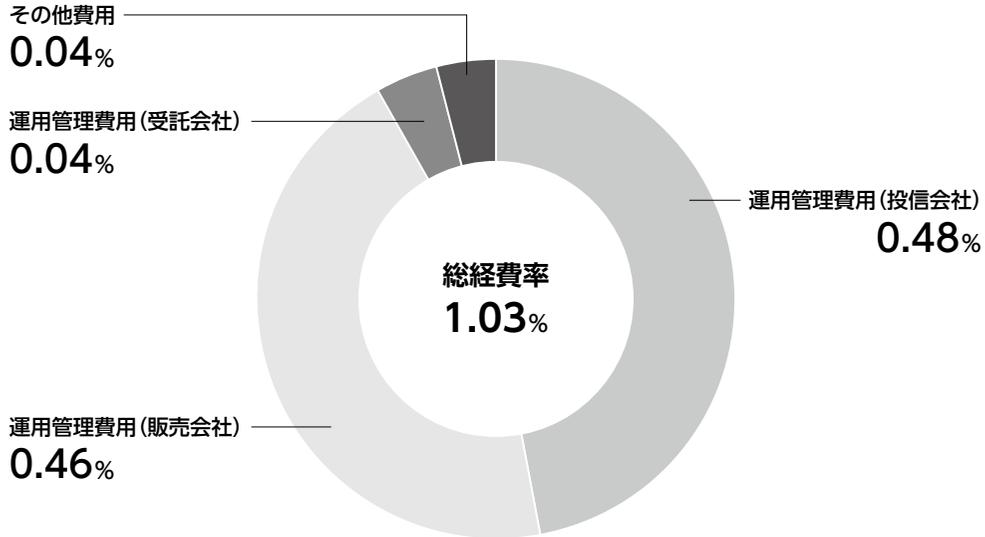
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



## 参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は1.03%です。

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

### ■ 当期中の売買及び取引の状況（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
短期豪ドル債マザーファンド	千口 7,375	千円 19,976	千口 62,678	千円 175,907

### ■ 利害関係人との取引状況等（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

#### (1) 利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引等はありません。

#### (2) 利害関係人の発行する有価証券等

短期豪ドル債マザーファンド

種 類	買 付 額	売 付 額	期 末 保 有 額
公 社 債	百万円 -	百万円 -	百万円 553

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、株式会社三井住友銀行です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年4月8日から2023年10月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

### ■ 組入れ資産の明細（2023年10月10日現在）

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
短期豪ドル債マザーファンド	千口 677,710	千円 1,790,106	千口 622,407	千円 1,790,106

※短期豪ドル債マザーファンドの期末の受益権総口数は33,194,353,654口です。

### ■ 投資信託財産の構成

(2023年10月10日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
短期豪ドル債マザーファンド	千円 1,790,106	% 99.5
コール・ローン等、その他	9,537	0.5
投資信託財産総額	1,799,644	100.0

※短期豪ドル債マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（94,952,392千円）の投資信託財産総額（95,718,194千円）に対する比率は99.2%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=95.42円です。

## 短期豪ドル債オープン（年2回決算型）

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年10月10日現在)

項 目	期 末
<b>(A) 資 産</b>	<b>1,799,644,331円</b>
コール・ローン等	233,642
短期豪ドル債 マザーファンド(評価額)	1,790,106,532
未 収 入 金	9,304,157
<b>(B) 負 債</b>	<b>12,627,731</b>
未 払 解 約 金	3,334,374
未 払 信 託 報 酬	9,191,325
そ の 他 未 払 費 用	102,032
<b>(C) 純 資 産 総 額(A - B)</b>	<b>1,787,016,600</b>
元 本	1,252,386,458
次 期 繰 越 損 益 金	534,630,142
<b>(D) 受 益 権 総 口 数</b>	<b>1,252,386,458口</b>
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	<b>14,269円</b>

※当期における期首元本額1,357,303,118円、期中追加設定元本額26,267,859円、期中一部解約元本額131,184,519円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ 損益の状況

(自2023年4月8日 至2023年10月10日)

項 目	当 期
<b>(A) 配 当 等 収 益</b>	<b>△ 49円</b>
受 取 利 息	3
支 払 利 息	△ 52
<b>(B) 有 価 証 券 売 買 損 益</b>	<b>170,955,089</b>
売 買 損 益	184,078,860
売 買 損 益	△ 13,123,771
<b>(C) 信 託 報 酬 等</b>	<b>△ 9,293,357</b>
<b>(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)</b>	<b>161,661,683</b>
<b>(E) 前 期 繰 越 損 益 金</b>	<b>131,021,414</b>
<b>(F) 追 加 信 託 差 損 益 金</b>	<b>241,947,045</b>
(配 当 等 相 当 額)	( 491,854,960)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△249,907,915)
<b>(G) 合 計(D + E + F)</b>	<b>534,630,142</b>
<b>次 期 繰 越 損 益 金(G)</b>	<b>534,630,142</b>
追 加 信 託 差 損 益 金	241,947,045
(配 当 等 相 当 額)	( 491,940,185)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△249,993,140)
分 配 準 備 積 立 金	292,683,097

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

当 期	期
(a) 経費控除後の配当等収益	36,366,662円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	30,634,875
(c) 収益調整金	491,940,185
(d) 分配準備積立金	225,681,560
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	784,623,282
1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	6,265.03
(f) 分配金	0
1 万 口 当 たり 分 配 金	0

### ■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 たり 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

# 短期豪ドル債マザーファンド

第41期（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

信託期間	無期限（設定日：2003年4月18日）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オーストラリア・ドル（豪ドル）通貨建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資を行うことにより、安定的な利息収益の確保を目指して運用します。</li> <li>■ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> </ul>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率	(参考指数) BBSW AUD 1Month	公 社 債 率	純 資 産 額
37期（2021年10月7日）	円	△ 3.2	0.0100	%	百万円
38期（2022年4月7日）	23,767	12.6	0.0200	97.8	116,266
39期（2022年10月7日）	26,756	0.2	2.6386	98.0	116,554
40期（2023年4月7日）	26,812	△ 3.0	3.5932	98.2	104,826
41期（2023年10月10日）	25,998	10.6	4.0513	95.1	94,633
	28,761			98.1	95,469

※外国の指数は基準価額への反映を考慮した日付の値を使用しています。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

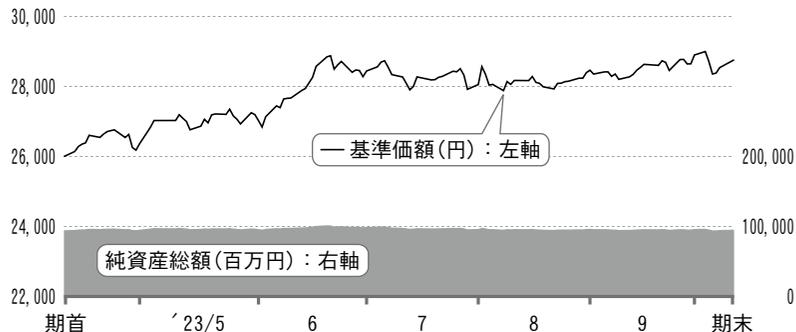
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	(参考指数) BBSW AUD 1Month	公 社 債 率
(期 首) 2023年4月7日	円	%		%
	25,998	—	3.5932	95.1
4月末	26,364	1.4	3.6058	96.6
5月末	27,023	3.9	3.8253	98.9
6月末	28,442	9.4	4.1168	97.3
7月末	28,054	7.9	4.1124	98.0
8月末	28,465	9.5	4.0550	97.7
9月末	28,899	11.2	4.0550	97.7
(期 末) 2023年10月10日				
	28,761	10.6	4.0513	98.1

※騰落率は期首比です。

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

#### 基準価額等の推移



期首	25,998円
期末	28,761円
騰落率	+10.6%

※当ファンドはBBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、基準価額等の推移のグラフに併記していません。

### ▶ 基準価額の主な変動要因（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

オーストラリア・ドル（豪ドル）通貨建ての高格付けの公社債および短期金融商品に投資することにより、安定した利息収益の確保を目指して運用を行いました。

#### 上昇要因

- ・保有した債券からインカムゲインを得たこと
- ・日銀のハト派（景気を重視する立場）的な姿勢などを背景に円安が進展し豪ドル高・円安となったこと

#### 下落要因

- ・金利が上昇し、保有した債券のキャピタル要因がマイナス寄与したこと

### ▶ 投資環境について (2023年4月8日から2023年10月10日まで)

運用期間におけるオーストラリアの債券市場は下落しました。また、為替市場では豪ドルに対して円安となりました。

#### 債券市場

運用期間を通じて、オーストラリアの債券市場は下落しました。当運用期間前半は、RBA（オーストラリア準備銀行）が利上げを継続したことや、前運用期間後半に発生した米国地銀の経営破綻を受けた金融不安への警戒感が後退したことなどから、金利は上昇しました。その後は、RBAが利上げを見送り経済指標を注視する姿勢を示したことなどから短期の金利については概ね横ばい圏で推移した一方で、長期の金利については米国における堅調な景気などを背景にグローバルに金利が上昇する中で上昇する動きとなりました。

#### 為替市場

運用期間の豪ドル円は、豪ドル高・円安となりました。RBAが運用期間前半に利上げを行い、その後も政策金利の水準を維持した一方で、日銀はハト派的な姿勢を継続したことなどから豪ドル高・円安が進展しました。

### ▶ ポートフォリオについて (2023年4月8日から2023年10月10日まで)

ポートフォリオのデュレーション\*は、運用期間の初めは長めの水準で維持しました。オーストラリアにおいてインフレ率の高止まりに対する警戒感が高まる局面では、いったんデュレーションを引き下げました。その後、オーストラリアの経済指標の軟調さや中央銀行が利上げを停止し経済指標を注視する姿勢を示したことなどを考慮し、デュレーションを引き上げました。

社債比率は、高めを維持しました。利回り向上のため社債比率は高めを維持しつつ、新発債を組み入れ、残存が短くなり利回りが低下した銘柄を売却する入替えてポートフォリオの利回り上昇を図りました。

\*デュレーションとは、「投資元本の平均的な回収期間」を表す指標で、単位は「年」で表示されます。また、「金利の変動に対する債券価格の変動性」の指標としても利用され、一般的にこの値が長い（大きい）ほど、金利の変動に対する債券価格の変動が大きくなります。

### ▶ ベンチマークとの差異について（2023年4月8日から2023年10月10日まで）

当ファンドは運用の指標となるベンチマークを設けておりません。BBSW AUD 1Monthを参考指数としているため、当ファンドの基準価額の騰落率との対比をしておりません。

## 2 今後の運用方針

RBAは2023年10月の理事会で政策金利を据え置きました。RBAは足元では政策金利の据え置きを続けており、声明文では景気やインフレの動向次第で追加利上げを行う姿勢は維持しているものの、追加の利上げが行われる確率は高くないと考えています。オーストラリアにおけるタイトな労働市場を背景とした賃金上昇圧力などに対する警戒感は根強く残るものの、一方でインフレ指標には減速感が見られていることや、今までの累積的な利上げの影響が今後顕在化してくると考えられることなどから、オーストラリアの債券市場における金利上昇余地は小さいと考えており、デュレーションは長めの水準を基本とします。また、社債市場は、経済が底堅く推移する中で割安な銘柄を中心に堅調な推移を予想しており、社債比率は高めを維持する方針です。

## 短期豪ドル債マザーファンド

### ■ 1万口当たりの費用明細 (2023年4月8日から2023年10月10日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (保管費用)	4円 (4)	0.015% (0.015)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送入金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	4	0.015	

期中の平均基準価額は27,877円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年4月8日から2023年10月10日まで)

#### 公社債

		買付額	売付額
外国	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 23,798	千オーストラリア・ドル 14,062 (47,000)
		社債券 111,927	72,494 (42,000)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

### ■ 利害関係人との取引状況等 (2023年4月8日から2023年10月10日まで)

#### (1) 利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引等はありません。

#### (2) 利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	期末保有額
公社債	百万円 —	百万円 —	百万円 553

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、株式会社三井住友銀行です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年4月8日から2023年10月10日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## 短期豪ドル債マザーファンド

### ■ 組入れ資産の明細 (2023年10月10日現在)

公社債

#### A 債券種類別開示

外国 (外貨建) 公社債

区 分	期				末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 990,710	千オーストラリア・ドル 981,903	千円 93,693,231	% 98.1	% -	% 8.6	% 58.0	% 31.5
合 計	-	-	93,693,231	98.1	-	8.6	58.0	31.5

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

#### B 個別銘柄開示

外国 (外貨建) 公社債

区 分	銘 柄	種 類	期				末	
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT	国 債 証 券	0.2500	千オーストラリア・ドル 10,000	千オーストラリア・ドル 9,581	千円 914,295	2024/11/21	
	CORP ANDINA DE FOMENTO	特 殊 債 券	3.4000	10,000	9,992	953,436	2023/10/26	
	CORP ANDINA DE FOMENTO	特 殊 債 券	6.2500	5,000	5,002	477,357	2023/11/08	
	EXPORT DEVELOPMNT CANADA	特 殊 債 券	4.5000	10,000	9,916	946,261	2028/09/06	
	WESTERN AUST TREAS CORP	特 殊 債 券	4.3843	17,000	17,018	1,623,875	2024/02/21	
	SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	特 殊 債 券	4.2400	10,000	9,994	953,656	2025/06/10	
	SOUTH AUST GOVT FIN AUTH	特 殊 債 券	4.3800	10,000	9,999	954,142	2027/06/15	
	NEW S WALES TREASURY CRP	特 殊 債 券	4.3250	10,000	10,041	958,188	2028/05/26	
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	4.5371	10,000	10,052	959,209	2025/04/02	
	QUEENSLAND TREASURY CORP	特 殊 債 券	4.3883	10,000	10,013	955,450	2027/04/15	
	EXPORT FIN & INS CORP	特 殊 債 券	0.5150	19,000	18,790	1,793,019	2024/01/29	
	INTL FINANCE CORP	特 殊 債 券	3.1500	10,000	9,165	874,600	2029/06/26	
	INTL FINANCE CORP	特 殊 債 券	3.6000	10,000	9,804	935,545	2026/02/24	
	ASIAN DEVELOPMENT BANK	特 殊 債 券	3.9000	10,000	9,874	942,243	2026/02/17	
	INTER-AMERICAN DEVEL BK	特 殊 債 券	1.9500	10,000	9,877	942,530	2024/04/23	
	KIWI BANK LTD	特 殊 債 券	4.8388	30,510	30,447	2,905,296	2025/09/23	
	CPPIB CAPITAL INC	特 殊 債 券	4.4500	8,000	7,918	755,611	2027/09/01	
	NATIONL HOUSING FIN INVT	特 殊 債 券	4.3371	14,000	14,035	1,339,286	2031/07/01	
	SWEDISH EXPORT CREDIT	特 殊 債 券	4.3000	5,000	4,856	463,450	2028/05/30	
	AIRSERVICES AUSTRALIA	特 殊 債 券	5.4000	10,000	10,240	977,100	2028/11/15	
	MET LIFE GLOB FUNDING I	社 債 券	4.6335	24,000	23,697	2,261,179	2025/12/01	
	JPMORGAN CHASE & CO	社 債 券	5.2720	20,000	20,001	1,908,495	2024/11/22	
	BANK OF MONTREAL	社 債 券	5.2983	20,000	20,051	1,913,266	2024/07/17	

## 短期豪ドル債マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	BANK OF MONTREAL/TORONTO	社 債 券	5.1569	9,000	9,040	862,653	2025/10/31
	BANK OF NOVA SCOTIA	社 債 券	5.1670	20,000	19,768	1,886,319	2027/01/20
	BANK OF NOVA SCOTIA/TOR	社 債 券	5.1759	5,000	5,023	479,332	2025/10/27
	ROYAL BANK OF CANADA/SYD	社 債 券	4.5000	14,000	13,706	1,307,839	2027/07/13
	ROYAL BANK OF CANADA/SYD	社 債 券	4.8700	18,000	17,995	1,717,096	2026/06/30
	TORONTO-DOMINION BANK	社 債 券	4.7694	30,000	29,686	2,832,685	2026/03/17
	CREDIT AGRICOLE SA	社 債 券	5.7335	9,000	9,083	866,766	2028/06/01
	BPCE SA	社 債 券	5.0770	20,000	19,747	1,884,315	2026/04/20
	BPCE SA	社 債 券	5.2018	10,000	9,944	948,904	2025/09/29
	SOCIETE GENERALE SYDNEY	社 債 券	5.1250	20,000	19,772	1,886,663	2027/03/03
	BNP PARIBAS	社 債 券	5.8335	10,000	10,061	960,077	2029/06/01
	RABOBANK UA/AU	社 債 券	5.4650	7,500	7,562	721,639	2028/01/19
	NATIONWIDE BLDG SOCIETY	社 債 券	5.3500	14,000	13,786	1,315,534	2028/03/15
	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	社 債 券	5.0000	7,000	6,917	660,051	2028/03/02
	BANCO SANTANDER SA	社 債 券	5.1483	19,000	18,662	1,780,781	2026/07/15
	BANCO SANTANDER SA	社 債 券	5.6780	14,000	13,889	1,325,379	2028/03/09
	TOYOTA FINANCE AUSTRALIA	社 債 券	4.5570	10,000	9,975	951,881	2024/09/09
	MUFG BANK LTD SYDNEY	社 債 券	4.6156	14,000	13,989	1,334,864	2024/09/26
	DBS BANK LTD	社 債 券	4.8356	7,000	6,994	667,425	2026/06/26
	OCBC/SYDNEY	社 債 券	4.9891	8,000	8,008	764,138	2025/04/14
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	社 債 券	4.5472	7,000	6,934	661,728	2026/08/24
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	社 債 券	4.8570	16,000	15,950	1,522,017	2027/02/25
	NATIONAL AUSTRALIA BANK	社 債 券	5.3370	12,000	12,141	1,158,562	2027/11/25
	AUST & NZ BANKING GROUP	社 債 券	5.3899	13,000	13,161	1,255,866	2027/11/04
	COMMONWEALTH BANK AUST	社 債 券	4.9891	24,000	23,928	2,283,255	2027/01/14
	COMMONWEALTH BANK AUST	社 債 券	4.9000	7,000	6,918	660,178	2028/08/17
	WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	5.0546	23,000	22,925	2,187,527	2027/01/25
	WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	5.3979	9,000	9,118	870,124	2027/11/11
	SUNCORP-METWAY LTD	社 債 券	5.1346	19,000	18,881	1,801,667	2027/01/25
	SUNCORP-METWAY LTD	社 債 券	5.1783	4,000	4,011	382,775	2025/10/17
	SUNCORP-METWAY LTD	社 債 券	5.3725	5,500	5,538	528,504	2027/12/14
	SUNCORP-METWAY LTD	社 債 券	4.5000	7,000	6,891	657,540	2026/05/18
	CIBC SYDNEY	社 債 券	4.4925	18,000	17,785	1,697,121	2026/09/14
	CIBC SYDNEY	社 債 券	5.1579	13,000	13,015	1,241,985	2026/04/21
	MACQUARIE BANK LTD	社 債 券	5.0080	10,000	10,023	956,451	2025/02/12
	MACQUARIE BANK LTD	社 債 券	4.6070	10,000	9,940	948,532	2025/12/09
	MACQUARIE BANK LTD	社 債 券	4.9725	8,000	7,998	763,199	2026/09/14
	CENTRAL NIPPON EXPRESSWY	社 債 券	1.0600	15,000	13,858	1,322,406	2025/08/01
	APPLE INC	社 債 券	3.3500	10,000	9,973	951,642	2024/01/10
	SUMITOMO MITSUI SYD	社 債 券	4.9943	5,800	5,802	553,685	2026/02/20
	MITSUBISHI UFJ FIN GRP	社 債 券	5.4071	15,800	15,836	1,511,163	2024/10/01

## 短期豪ドル債マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	期 末				
			利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	MITSUBISHI UFJ FIN GRP	社 債 券	2.0777	10,600	10,265	979,490	2024/10/01
	OPTUS FINANCE PTY LTD	社 債 券	1.6000	3,000	2,839	270,939	2025/07/01
	OPTUS FINANCE PTY LTD	社 債 券	2.6000	17,000	14,912	1,422,989	2028/11/24
	HSBC LTD/SYDNEY	社 債 券	5.2370	20,000	20,097	1,917,712	2027/08/25
	DBS GROUP HOLDINGS LTD	社 債 券	6.0394	26,000	25,999	2,480,895	2031/04/08
	BANK OF QUEENSLAND LTD	社 債 券	5.3780	12,000	12,038	1,148,749	2028/05/09
	CITIBANK NA SYDNEY	社 債 券	5.0480	10,000	10,022	956,356	2024/11/14
	VICTORIA POWER NETWORKS	社 債 券	5.1579	25,000	24,760	2,362,623	2026/04/21
	MERCEDES-BENZ AUSTRALIA	社 債 券	4.6500	15,000	14,892	1,421,051	2026/06/05
	ING BANK (AUSTRALIA) LTD	社 債 券	4.0000	20,000	19,725	1,882,235	2025/05/26
	TRANSPower NEW ZEALAND	社 債 券	4.9770	2,000	2,006	191,477	2028/11/29
	PACCAR FINANCIAL PTY LTD	社 債 券	4.0500	20,000	19,712	1,880,919	2025/06/02
	小 計		—	990,710	981,903	93,693,231	—
	合 計		—	—	—	93,693,231	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ■ 投資信託財産の構成

(2023年10月10日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円	%
	93,693,231	97.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,024,963	2.1
投 資 信 託 財 産 総 額	95,718,194	100.0

※期末における外貨建資産（94,952,392千円）の投資信託財産総額（95,718,194千円）に対する比率は99.2%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1 オーストラリア・ドル=95.42円です。

## 短期豪ドル債マザーファンド

### ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年10月10日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	95,718,194,794円
コール・ローン等	1,329,678,231
公社債(評価額)	93,693,231,159
未収利息	692,661,354
前払費用	2,624,050
(B) 負 債	248,973,129
未払解約金	248,970,652
その他未払費用	2,477
(C) 純資産総額(A-B)	95,469,221,665
元 本	33,194,353,654
次期繰越損益金	62,274,868,011
(D) 受益権総口数	33,194,353,654口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,761円

※当期における期首元本額36,400,613,264円、期中追加設定元本額54,039,194円、期中一部解約元本額3,260,298,804円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

短期豪ドル債オープン(毎月分配型)	32,571,946,042円
短期豪ドル債オープン(年2回決算型)	622,407,612円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

### ■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

### ■ 損益の状況

(自2023年4月8日 至2023年10月10日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,173,085,562円
受 取 利 息	2,173,253,313
支 払 利 息	△ 167,751
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	7,641,773,863
売 買 益	8,149,221,869
売 買 損	△ 507,448,006
(C) そ の 他 費 用 等	△ 14,750,310
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	9,800,109,115
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	58,232,728,682
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 5,856,221,671
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	98,251,885
(H) 合 計(D+E+F+G)	62,274,868,011
次 期 繰 越 損 益 金(H)	62,274,868,011

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。